

受章おめでとうございます

危険業務従事者叙勲の受章者と、その他の各表彰者を紹介します。

危険業務従事者叙勲

瑞宝双光章

里森 勇さん

(星鹿・北久保、75)



昭和27年4月に長崎県警察学校に入り、同年9月に平戸警察署に勤務。以来、平成6年3月の退職時まで、佐世保・島原・松浦・厳原・浦上・諫早など8カ所の警察署に勤務され、42年間、自己を犠牲にして社会に貢献されました。

特に、昭和31年12月に佐世保市で発生した死亡ひき逃げ事件で、里森さんは、綿密な現場検証や地元に通じた知識を生かして重要な情報収集をするなどして、短期間で犯人検挙に大きな貢献をされました。

県保健環境連合会会長表彰

早田ケイ子さん

(今福・人柱、72)



松浦鉄道今福駅を中心に、空き缶やたばこの吸い殻など散乱したごみの回収、草刈り、花の植栽などを行い、31年間の長きにわたり周辺環境の美化に務めてこられました。清掃など実施の際には高校生などに対し、声かけ運動を行うなど、青少年健全育成にも尽力されています。

ゴミゼロながさき県民運動

統一標語入賞者表彰

原口 匡子さん

(調川・調川雇進、36)

一般の部優秀賞

「やりたいエコより

やれるエコ

身近に始めるエコ活動」

松浦ふるさとづくり寄附金 第1号

10月にスタートした「松浦ふるさとづくり寄附金(ふるさと納税)」に早速応援していただきました。寄附者のメッセージを紹介します。

神奈川県川崎市在住

岡部

耕大さん



今の私があるのは、生まれ育った松浦のおかげと感謝しています。以前から、ふるさと松浦に何か貢献できないだろうかと考えていたところ、「ふるさと納税」という制度があるということ松浦の友人から聞きました。

昨年、今年と松浦の子どもたちと民話を題材としたミュージカル演劇でかかわっていることもあり、子どもたちが、のびのびと逞しく育つような施策に役立てていただきたいと思います。

○問合せ先 企画財政課

※松浦ふるさとづくり寄附金は、10月末で7件905,000円の寄附をいただきました。

退任のハあつち

このたび平成20年8月末日をもちまして、松浦市副市長の職を退任いたしました。

平成18年4月、新・松浦市の初代助役を拝命し、次代へ漕ぎ出す友広市政の補佐役として全力を尽くしてまいり所存でしたが、平成19年9月、急性大動脈解離を発症し、入院・自宅療

養を余儀なくされ、その後は、治療を続けながら公務に専念してまいりました。しかし、重要施策が数多くある中で、近ごろの体調をかんがみますと、このままでは結果として市長はじめ市民の皆様にも、多大なご迷惑をお掛けすることと判断し、任期半ばではございますが、副市長の職を辞するに至った次第でございます。

2年4か月と大変短い期間ではございましたが、皆様方から賜りました、温かいご支援とご協力に対しまして、謹んで厚くお礼申し上げます。また、皆様方のご健勝とご多幸を心からお祈り申し上げます。

黒田 省司